



Public Affairs Healthcare Forum 2023
医療DXの未来
～医薬品開発へのリアルワールドデータの活用へ向けて～
2024年3月1日（金）に開催

一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会（東京都港区、代表理事：増田寛也）は、2024年3月1日（金）にPublic Affairs Healthcare Forum 2023「医療DXの未来～医薬品開発へのリアルワールドデータの活用へ向けて～」と題するウェブフォーラムを開催致しました。

冒頭では、当協会シニアポリシーフェローの双津森雄より協会概要及びパブリックアフェアーズ活動の最新の活動実績をご紹介。その後、規制改革推進会議医療・介護ワーキング・グループ専門委員を務めた日本医療伝道会衣笠病院グループ理事 武藤正樹氏より『医療DX～データベースの現状と課題～』をテーマに、医療DXにおけるデータベースの現状と課題についてご講演賜りました。そして、厚生労働省医政局研究開発政策課治験推進室長 飯村康夫氏から、リアルワールドデータの活用等を進めるべく厚生労働省で取り組んでいる治験DX（レジストリの活用、電子カルテ情報等の活用、分散型治験）についてご講演いただきました。また、難病治療薬へのレジストリ活用による治験の好事例について国立精神・神経医療研究センター臨床研究支援部長 中村治雅氏からご報告いただきました。

パネルディスカッションでは、モデレーターを当協会理事の岩本隆（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授）が務め、『医療DXの未来』をテーマにディスカッションが行われました。医療DXを進めていく上で必要な国民の理解を得るための方策、データ取得の先にある創薬の国際競争や個別最適化医療への取組について、視聴者からの質問も交えながら具体的な議論が行われました。

当協会では今後も、市民、政治家、行政が参加するオープンな議論と政策検討の場を用意する「パブリックアフェアーズ活動」の概念普及を推進し、政府機関だけでは解決策を考察・実行することが困難な社会課題に対し、民間の活力と叡智を取り入れた解決策を提供していくための議論や研究を行ってまいります。



武藤正樹 氏



飯村康夫 氏



中村治雅 氏



岩本隆 理事

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」組織概要

■理事一覧

代表理事	増田 寛也	元総務大臣、元内閣府特命担当大臣、元岩手県知事 日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長
理事	市川 芳明	多摩大学ルール形成戦略研究所客員教授 一般社団法人 企業間情報連携推進コンソーシアム 理事長
理事	岩本 隆	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授
理事	酒井 光郎	パブリックアフェアーズジャパン株式会社 公共政策コンサルタント
監事	阿部 洸三	TMI総合法律事務所 弁護士

■アドバイザー

武藤 正樹	社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事 よこすか地域包括ケア推進センター長
印南 一路	慶應義塾大学総合政策学部教授 医療経済研究機構 副所長兼研究部長
鈴木 寛	東京大学公共政策大学院教授 慶應義塾大学政策・メディア研究科特任教授
根来 龍之	名古屋商科大学ビジネススクール（東京校）教授 大学院大学至善館 特命教授 デジタル経営研究センター 所長 早稲田大学 名誉教授

■シニアポリシーフェロー

双津 森雄	外務省を経て現職
江原 菜美子	法務省を経て現職
東 祐子	文部科学省、熊本県庁を経て現職

■事務局

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」事務局
TEL : 03-6821-7869 / FAX : 03-6685-9400

■関連リンク

Webサイト <https://www.j-paa.or.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/japanpublicaffairs>